

きずな-絆-

～がん診療推進室NEWS～

2020年
Vol.9

医療法人 清梁会
発行所 高梁中央病院
発行日 令和2年4月



What's New -新着トピックス-

- ・ 地域連携カンファレンス
- ・ AYA世代のがん、ご存じですか？

地域連携カンファレンスを開催しました

令和2年2月18日、当院でがん診療に係る地域連携カンファレンスを開催しました。今回のテーマは改めて知ってほしい「地域がん診療病院としての当院の役割」ということで、当院がどういった立ち位置であり、近隣の施設の方々に対して求めているもの、提供できるものが何かを話し合い、課題の共有と再認識を図ることを目的としました。

がん診療連携拠点病院との医療連携だけでなく、地域内における施設とのがん診療連携を強化することは、がん診療の質を向上させることに繋がります。今後も当院は近隣施設の皆様と連携できるよう定期的なカンファレンスの開催を考えています。



AYA世代のがん、ご存じですか？

Adolescent and Young Adult (思春期や若年成人)の略称として造られた言葉で、「アヤ世代」と読みます。一般的に15歳～39歳までの年齢層におけるがん診療にて用いられています。

AYA世代におけるがんの特徴としては、「患者数が少なく(全国で2万人・全体の約2.5%)、対応できる医師が少ないこと」と、「成長・発達段階のがんであるため社会的な影響が大きいこと」とされています。そのため、AYA世代におけるがん診療は、第3期がん対策推進基本計画(平成30年)より国が取り組むべき課題として取り上げられています。

AYA世代のがん診療は通勤や通学、就職、家族や周辺との対人関係、出産、結婚、経済的負担など多くの課題を抱えています。小児と成人の狭間の領域であるが故に周囲の方々に迷惑をかけたくない、心配をかけたくないなど不安や悩みを抱え込んでしまうケースも少なくありません。また、患者数の少なから世の中における認識が薄く、周辺の理解を得られにくいことが社会的な課題となっています。

解決に向かうためには、がん診療を担う各医療機関の理解と、小児および成人領域のがん診療を専門とする医療職との連携強化が非常に重要です。AYA世代へのがん診療をどのような形で提供し、環境をどのように整えるべきなのか、医療機関同士の連携による体制構築とさらなる充実が求められます。

ダイエットとがん予防 意外な共通点



習慣の改善で、がんのリスクは下げられます。



～編集後記～

令和2年3月、当院は地域がん診療病院として指定更新の審査を受け、無事、高梁・新見医療圏の地域がん診療病院としてがん診療を継続して担うこととなりました。今後とも地域に根ざした、皆様に寄り添ったがん診療を提供していけるよう努力してまいります。今後とも何卒よろしくお願いたします。

◆ 広域地図



◆ 周辺地図



医療法人 清梁会 高梁中央病院

SEIRYO GROUP 見つめているのは命、未来。

〒716-0033 岡山県高梁市南町53番地

TEL:0866-22-3636 (代表)

<http://seiryokai.jp/takahashi/>

患者さま窓口

がん相談支援センター

直通TEL:0866-56-3939

直通FAX:0866-56-3166

E-mail: msw@seiryokai.jp